

刈谷市	所属議員	中嶋議員、佐原議員、深谷議員、佐々木議員、鈴木議員、伊藤議員
------------	------	--------------------------------

【活動選定項目】 国・県・市町で取り組むテーマを設定	① カーボンニュートラル(CN)への対応 (エネルギー政策、水素社会、電動車) ② 誰もが自由に安心して移動できるモビリティ社会の実現 ③ 自動車整備士・ドライバーの更なる魅力向上	④ 地域への貢献活動 (例:部活地域移行、ボランティア団体の後継者育成) ⑤ 子育て支援策 ⑥ 行政の DX 推進施策 ⑦ 人手不足解消への対応(多様性や多文化共生への対応など)
--------------------------------------	---	---

具体的活動 (調査・研究含む)	<3 月議会トピックス：刈谷放課後子育て MaaS プロジェクト>	
選択した項目 テーマ ②	<p>・1～2 月に刈谷市内で行った実証実験、「こども送迎・放課後サポート」について取り上げた。放課後児童クラブにて子供をタクシーでピックアップしたのち、楽しく学べるプログラムを提供する「つながりステーション」 (@産振センター) もしくは、各自の習い事先まで送り届け、終了後にまたタクシーがお迎えをし、自宅まで送るというサービス。</p> <p>・交通システム提供はアイシン、タクシーは刈谷交通、知育コンテンツは名鉄スマイルプラスが担う。国交省の共創プロジェクトの認定を受け、国庫より補助金を受けて実施。</p> <p>・平日に習い事への送迎が困難な共働き世帯でのニーズが高く、好評を得た。</p> <p>・刈谷市スマートシティ構想における実証実験の一事例であり、先進技術が集結するまちとしての特徴を活かし、今後も社会課題の解決の推進を要望している。</p> <p>・デマンドバス同様、現状では域内での運用に留まっており、市をまたいだ移動ニーズには応えられていない。今後広域連携を可能としていくべく、県議と連携し、愛知県に仕組みやルール整備の検討要望を訴えている。</p>	

今後の活動	・4 月 細井 G 研修として、プライムアース EV エナジー訪問 ・令和 7 年度予算要望検討開始	
-------	---	--